

# YOKOYAMA SUPPORT TECH

株式会社 横山サポートテック CSR報告書2023

## CSR report 2023

## 目次

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 代表挨拶 .....                         | 02 |
| 会社概要 / 保有許可 / SDGsへの取り組み .....     | 03 |
| 沿 革 .....                          | 04 |
| 環境方針 .....                         | 05 |
| 環境マネジメント推進体制 .....                 | 06 |
| マテリアルバランス / 再生可能エネルギー .....        | 07 |
| 環境パフォーマンスデータ .....                 | 08 |
| 安全への取組 .....                       | 09 |
| 各種表彰 / 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について ..... | 10 |
| 地域との関わり .....                      | 11 |
| 従業員との関わり .....                     | 12 |
| 事業内容 .....                         | 13 |
| 保有設備・車輛 .....                      | 15 |
| 廃棄物取扱量 .....                       | 16 |
| 新たな取り組み .....                      | 17 |
| 編集後記 .....                         | 18 |

事業の根底にあるのは、  
「お客様のお役に立ちたい」。

株式会社横山サポートテック  
代表取締役 横山 淳平



私どもの「CSR報告書2023」をご覧頂き誠にありがとうございます。また、日頃より当社の事業活動にご理解とご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

コロナ禍になって約3年が経ちました。徐々に以前のような日常に戻りつつありますが、窮屈な毎日が続いています。また、世界情勢をみますとロシアのウクライナ侵攻、各国からのロシア制裁によるエネルギー高騰、世界経済の混乱は、まさに世界が激動の時代に移ったと予感させることとなりました。

日本は災害の多い国です。このような時にもし自然災害が重なれば、人々がより混乱することは明らかです。災害はいつ発生するか分かりません。普段からの備えが大変重要といえるでしょう。私どもも日々の事業活動の傍らBCPを構築、随時対策の見直しを行っています。また、赤穂市と災害時協定の締結、兵庫県産業資源循環協会を通じて兵庫県と協定の締結など、私たちがお役に立てる場合は最大限協力を惜しまない所存です。

世界を取り巻く環境もめまぐるしく変化し、循環経済や脱炭素が求められています。私たちもその大きなうねりの中でどのような対応が出来るのか、SDGsの考え方も取り入れながらトライアンドエラーを繰り返しています。

「地域に貢献せずば、地域に見捨てられる」当社社訓の一節ですが、全ては地域に貢献することを念頭に事業を行っています。私たちの現在の取り組みと今後についての活動をまとめたものが「CSR報告書2023」になりました。是非とも皆様からご意見、ご感想を頂けましたら幸いです。

会社概要

|        |                                                                        |
|--------|------------------------------------------------------------------------|
| 名 称    | 株式会社 横山サポートテック                                                         |
| 所在地    | 本 社 〒678-0232 赤穂市中広1370番地1<br>TEL:0791-43-5328 (代) FAX:0791-43-6568    |
| 設 立    | 昭和41年3月                                                                |
| 資本金    | 1,000万円                                                                |
| 代表者    | 横山 淳平                                                                  |
| 事業内容   | 産業廃棄物処理業、一般廃棄物処理業、資源リサイクル業、総合土木工事業、労働者派遣事業                             |
| 取引銀行   | 中国銀行赤穂支店、みなの銀行赤穂支店、トマト銀行赤穂支店                                           |
| 加入団体   | (一社)兵庫県産業資源循環協会、(一社)岡山県産業廃棄物協会、(一社)兵庫県解体工事業協会<br>(一社)兵庫県トラック協会、古物商防犯組合 |
| ホームページ | http://www.yst21.co.jp                                                 |



保有許可

|            |                          |                                                                     |
|------------|--------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 産業廃棄物      | 処分業                      | 兵庫県                                                                 |
|            | 収集運搬業                    | 兵庫県(廃家電、水銀使用製品、太陽光パネルの積替え保管)<br>岡山県・広島県・大阪府・山口県・三重県・島根県・鳥取県・香川県・京都府 |
| 特別管理産業廃棄物  | 収集運搬業                    | 兵庫県・岡山県・大阪府・広島県・三重県・京都府・鳥取県                                         |
| 一般廃棄物      | 処分業                      | 赤穂市                                                                 |
|            | 収集運搬業                    | 赤穂市・相生市・上郡町                                                         |
| 廃棄物再生事業者登録 | 古紙の再生業                   | 兵庫県                                                                 |
| 一般建設業      | 土木工事業、解体工事業、<br>とび・土工工事業 |                                                                     |
| 労働者派遣事業    | 労働者派遣事業                  |                                                                     |



SDGsへの取り組み



弊社は、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、事業活動を通じ、スタッフや家族、地域の皆様と共に、より良い社会になるよう、取り組んでいます。

沿革

|             |                          |                                                                                                   |
|-------------|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1959(昭和34年) | 12月 1日                   | 横山倉一が創業。営業品目 再資源(製紙・製鋼原料)                                                                         |
| 1966(昭和41年) | 3月 1日                    | 会社設立(有限会社 横山商店)                                                                                   |
| 1973(昭和48年) | 6月24日                    | 横山正明 代表取締役就任                                                                                      |
| 1975(昭和50年) | 2月 1日<br>5月 1日           | 赤穂市一般廃棄物処理業(収集運搬)許可取得(一般廃棄物業開始)<br>現所在地に移転                                                        |
| 1977(昭和52年) | 12月19日                   | 兵庫県産業廃棄物処理業(収集運搬)許可取得(産業廃棄物業開始)以後、<br>岡山県・山口県・広島県・神戸市・尼崎市・姫路市・岡山市・三重県・北九州市の<br>産業廃棄物処理業(収集運搬)許可取得 |
| 1987(昭和62年) | 5月 1日                    | 構内作業部開設(現在のサポート事業部)                                                                               |
| 1991(平成 3年) | 3月10日                    | コンテナ車(脱着ボデー車)導入                                                                                   |
| 1996(平成 8年) | 1月 5日<br>2月 1日<br>11月 1日 | 兵庫県産業廃棄物処理業(中間処理(破碎))許可取得<br>赤穂市一般廃棄物処理業(中間処理(破碎))許可取得<br>神戸営業所開設<br>社名変更(横山商店から横山サポートテックへ)       |
| 1999(平成11年) | 7月16日                    | ISO14001認証取得                                                                                      |
| 2001(平成13年) | 11月 1日                   | 資本金増資にともない株式に組織変更を行い、<br>同時に土木事業部の新設(株式会社 横山サポートテック)                                              |
| 2003(平成15年) | 6月26日                    | 兵庫県産業廃棄物の積替え・保管施設を開設                                                                              |
| 2004(平成16年) | 2月20日<br>7月 1日           | 兵庫県産業廃棄物処理業(中間処理(減容化))許可取得<br>特定労働者派遣事業開始                                                         |
| 2006(平成18年) | 1月11日                    | 現在地(赤穂市中広1370番地1)に事務所移転                                                                           |
| 2008(平成20年) | 3月31日                    | 破碎施設のリニューアル(再断式破碎機の導入)                                                                            |
| 2009(平成21年) | 4月 7日<br>7月30日<br>8月 5日  | 大型ヒアブ付コンテナ車(脱着ボデー車)導入<br>NPO法人エコキャップ推進協会に登録<br>中間処理(破碎)許可品目に繊維くずを追加                               |
| 2011(平成23年) | 4月 8日<br>9月 1日           | 上郡町一般廃棄物処理業(収集運搬)許可取得<br>横山淳平 代表取締役就任                                                             |
| 2012(平成24年) | 11月15日                   | 一般貨物自動車運送業許可取得                                                                                    |
| 2013(平成25年) | 3月27日                    | 倉庫業登録                                                                                             |
| 2014(平成26年) | 8月27日<br>9月26日<br>12月15日 | 株式会社 中国銀行 無担保「エコ私募債」第1回発行<br>廃家電の積替え・保管許可取得(兵庫県)<br>微量PCB収集運搬許可取得(岡山県)                            |
| 2015(平成27年) | 1月 8日                    | 微量PCB収集運搬許可取得(兵庫県)                                                                                |
| 2016(平成28年) | 7月 1日<br>12月28日          | 労働者派遣事業許可取得<br>相生市一般廃棄物処理業(収集運搬)許可取得<br>建設業許可に解体工事業を追加                                            |
| 2019(平成31年) | 3月29日                    | 水銀使用製品産業廃棄物の積替え・保管許可取得(兵庫県)                                                                       |
| 2019(令和 1年) | 6月18日<br>7月 3日           | 廃棄物保管容量及び破碎処理施設の処理能力変更<br>有価プラスチック破碎施設設置(南ヤード)                                                    |
| 2021(令和 3年) | 7月16日                    | 一般廃棄物用一軸破碎機リニューアル                                                                                 |
| 2022(令和 4年) | 7月 6日<br>8月30日<br>9月22日  | テント倉庫内に『緑ルーム』設置<br>廃太陽光パネルの積替え・保管許可取得(兵庫県)<br>ひょうご仕事と生活の調和推進企業 認定                                 |
| 2023(令和 5年) | 3月 8日                    | 健康経営優良法人2023 認定                                                                                   |





横山サポートテックは、風光明媚な瀬戸内海を南に望み、兵庫県随一の清流である千種川のほとりに位置しており、この豊かな環境の保全に努める事を重要課題としています。

私達は廃棄物の収集運搬、中間処理の業務を行うに当たり、社会的責任を認識し、地域への貢献を通じて、地球及び地域環境の保全に取り組めます。

**01** 豊かな自然との共生を求め環境に配慮した日常生活と、廃棄物処理業を持続するため、環境関連の法律、条例、協定及び業界の要求事項を明確にし、環境目的、目標、プログラムを定め定期的に見直し、環境保全活動の継続的な改善を図ります。

**02** 廃棄物を適正に処理、リサイクルするため、「法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項」を順守するにとどまらず、自主基準を制定し一層の環境保全に取り組めます。

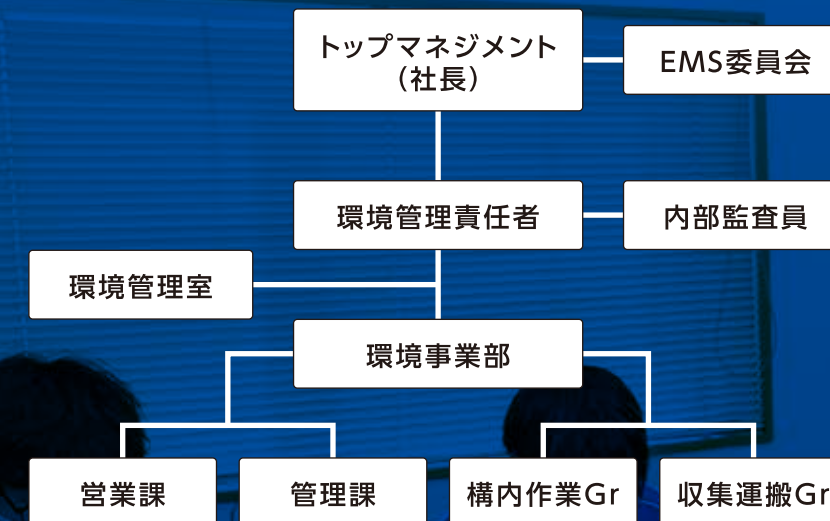
**03** 排出事業者様に最適なりサイクル方法を提案することはもちろん、徹底した廃棄物の分別を行う事により、資源リサイクル率を向上させ、火災・震災などの緊急事態が発生した場合も含め、環境に与える影響を可能な限り抑制し、環境保全と汚染の予防に取り組めます。

**04** 地域の人や環境との調和を目指し、全従業員が地域社会における環境美化の促進に努めます。

2013年2月21日  
株式会社横山サポートテック  
代表取締役 横山 淳平

当社では「環境方針」に基づいて、環境側面を決定し「環境目標」を策定しています。その目標に対して、各課・Grでは「環境マネジメント実施計画」の策定を行い、その活動報告を「EMS委員会」にて議論し、評価を行い目標達成に向けて活動を行っています。

### 環境マネジメント組織図



### 適用範囲

環境事業部の事業活動である  
廃棄物処理業

- ・特別管理産業廃棄物収集運搬
- ・産業廃棄物収集運搬及び  
中間処理(破碎・減容・圧縮)
- ・一般廃棄物収集運搬及び  
中間処理(破碎・減容・圧縮)
- ・資源リサイクル等に関連する  
諸活動に適用する

### 環境マネジメント実施結果(2021~2022)

| 年度   | 目標                                                        | 実施結果                  | 次年度以降の対応                         |
|------|-----------------------------------------------------------|-----------------------|----------------------------------|
| 2022 | デジタコを活用し、<br>燃費を前年比3%以上向上させる                              | 目標達成 前年対比<br>累計104.1% | 2023年度も取り組む                      |
|      | フォークリフト・ホイローダーの<br>時間当りの環境効率を<br>前年比2%以上向上させる             | 目標達成 前年対比<br>累計102.9% | 今後も管理していく                        |
|      | 木くず(剪定くずを含む)、混合廃棄物、<br>PCB廃棄物、太陽光パネルの取扱量を<br>前年比3%以上増加させる | 目標達成 前年対比<br>累計106.5% | 今後も管理していく                        |
|      | 事務作業の効率化に関する業務改善提案を<br>年間30件以上提出する                        | 目標達成 前年対比<br>累計3件     | 今後も管理していく                        |
| 2021 | 収集運搬中の事故を削減する<br>(前年度事故数9件)                               | 目標達成 年間31件<br>提出      | 今後も管理していく                        |
|      | リサイクル率を<br>累計で92%以上にする                                    | 目標達成 前年対比<br>累計93.5%  | 今後も管理していく                        |
|      | 粗大廃棄物(個人宅)の引取り量を<br>前年比110%以上にする<br>(廃家電を含む)              | 目標達成 前年対比<br>累計145%   | 今後も管理していく                        |
|      | 会社PR活動に伴う<br>新規問い合わせ件数を<br>年間150件以上にする                    | 目標達成 前年対比<br>累計172件   | 問合せ件数は<br>カウントしないが、<br>PRは継続していく |



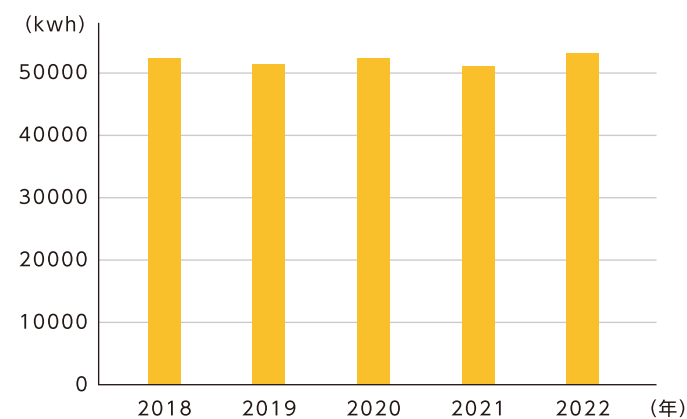
## 2022.3月～2023.2月実績



## 2021.3月～2022.2月実績



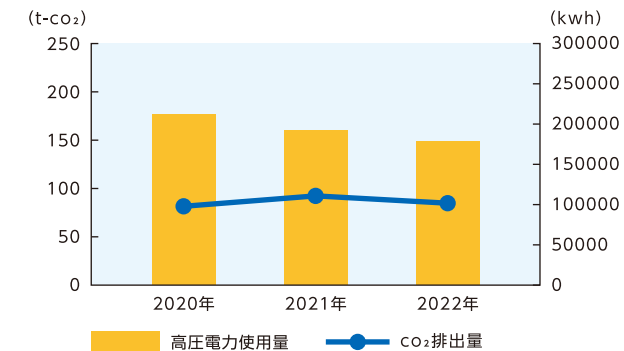
## 再生可能エネルギー



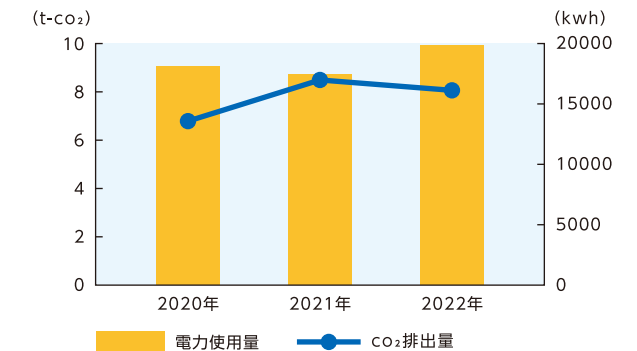
本社工場建屋屋上に太陽光発電装置を設置し、環境負荷低減の取り組みを行っております。年間平均、約50,380.9kwhを発電しています。赤穂市は瀬戸内海式気候で、温暖で雨量が少ない気候といわれており、持続的な発電が可能となります。



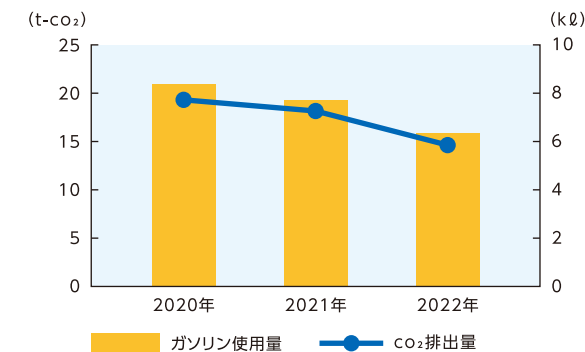
## 高圧電力使用量



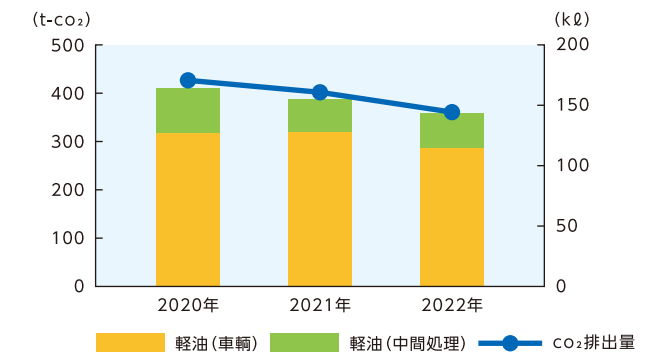
## 電力使用量



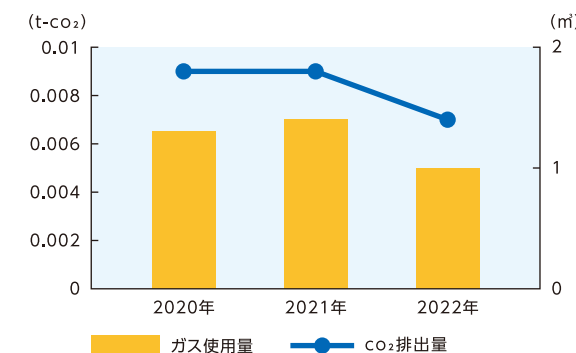
## ガソリン使用量



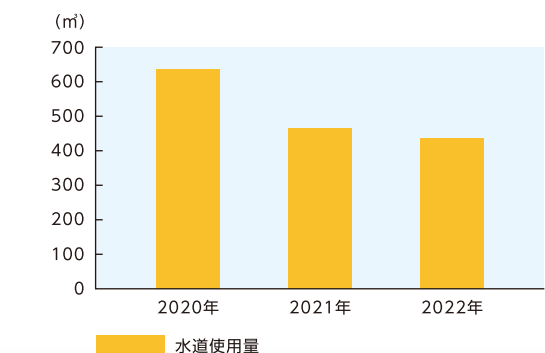
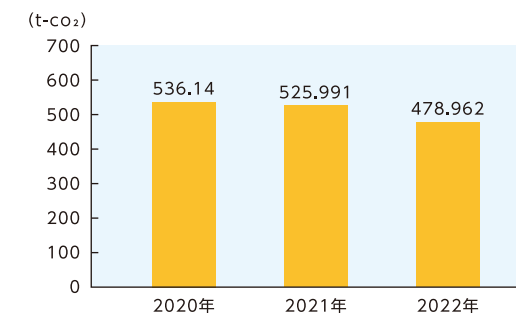
## 軽油使用量



## ガス使用量



## 水道使用量

CO<sub>2</sub>排出量



## 安全への取組

### 災害訓練の実施と備え

昨今頻繁に発生している地震や豪雨による災害や、高い確率で発生するとされている南海トラフ地震など、災害発生時に備え、各種訓練を実施しています。

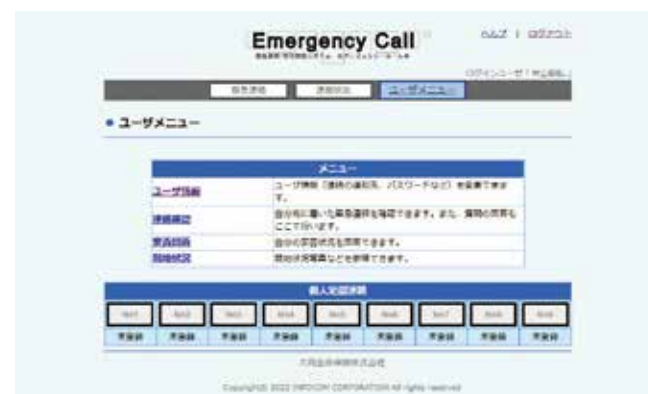


また、災害時のマニュアル作成や、緊急時の食料や備品の備蓄も行っています。



### 安否確認システムの導入

弊社では安否確認システム（エマージェンシーコール）を導入し、災害発生時の従業員の安全を確認するとともに、災害に対応する要員を確保します。



## 各種表彰

令和2年3月  
城南自治会

地域環境保全活動に  
対する感謝状



令和2年5月21日  
相生労働基準協会

優良賞



令和3年9月8日  
兵庫県警察本部  
兵庫県交通安全協会

交通安全への尽力及び  
交通事故防止への  
貢献に対する感謝状



令和元年～令和3年  
姫路市

播磨圏圏域連携  
中枢都市園事業  
緑のカーテンコンテスト  
優秀賞



令和5年3月1日  
兵庫県警察本部  
兵庫県自家用自動車協会  
連合会

チャレンジ100  
無事故無違反運動達成



令和4年6月11日  
赤穂市

さくら賞



令和5年2月17日  
一般社団法人日本能率協会  
(JMAQA)

JMAQA AWARDS 2023  
選考委員会特別賞



## 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

新型コロナウイルスの感染が終息に向かい、以前の生活に戻りつつある今日ですが、重要なインフラである廃棄物処理という業務が止まる事の無いよう、今後も社内における感染予防対策を継続して参ります。





## グリーンキャンペーン

不定期で事務所周辺及び周辺地域、年1回赤穂港まで足をのばして清掃（ゴミ拾い）活動を行っています。  
私たちの活動が、ポイ捨ての抑止になるよう今後も活動を続けて参ります。



## 不法投棄パトロール



SDGs取組の一環として不法投棄パトロールを年1回実施しております。2名一組で市内全域をパトロール。不法投棄物を発見した場合、写真を撮影し場所と時間を記録した報告書を作成し行政へ提出しております。

## 赤穂クリーンアップ大作戦

毎年5月30日（ごみゼロの日）に「赤穂市商工会議所環境衛生・ものづくり委員会」主催の『赤穂クリーンアップ大作戦』に参加しております。赤穂市の中心部に各企業より参加者が集合し、加里屋中心市街地の清掃を行います。コロナ感染症流行により、事業所単位で事業所及び事業所周辺のゴミ拾いを行っています。



## 舞子公園清掃



毎年「兵庫県産業資源循環協会青年部」主催の清掃活動に参加しております。スポーツの要素を組み込んで競技として開催されるなど、社会貢献活動を楽しみながらの参加となっております。  
・2021年 5名参加  
・2022年 5名参加

まだまだ新型コロナウイルスの影響により、各種行事ができない状況ではありますが、これから順次再開されることを願いながら、その際には地域の皆様との交流や、地域貢献活動に積極的に取り組んで参ります。

## 教育・研修・支援

従業員がより成長してもらえるよう、新人スタッフへの研修はもちろん、社内で定期的な勉強会や講習会を行ったり、外部研修への参加や資格取得に関しても支援を行っています。



### 資格取得支援

### 外部研修への参加

### 社内勉強会・講習会の開催

## 健康診断



従業員の健康管理のため、毎年健康診断を実施しています。健康診断で異常の所見があった労働者に関して、その健康を保持するために必要な措置について医師から意見を聞いています。

## 熱中症対策



夏季期間中、従業員に対して熱中対策水を無償で提供しています。

## インフルエンザ対策



原則従業員全員接種とし、ワクチン代を補助しています。

## 時間単位有給取得制度



社員がより柔軟に有給休暇を取得できるように、一時間単位での有給休暇取得制度を導入しております。

## エクササイズデー

月1回、腰痛改善・予防、肩こり解消などのエクササイズを行っています。  
縁ルームに集合し、動画をみながら従業員全員でストレッチを行っています。



## 健康経営の継続

定期的に「健康つうしん」を発行し、社内への意識づけを行っています。





## 法人向けサービス

## 産業廃棄物収集運搬

多種多様な産業廃棄物を“安全かつ効率的”に収集運搬を行う為、バリエーション豊かな車両を保有し、関西、中国エリアを中心に産業廃棄物の収集運搬を行います。また、全車両(計21台)にGPSデジタルタコグラフを搭載し、リアルタイムで管理スタッフが車両位置を把握できる管理体制も整えております。



## 産業廃棄物処分

当社では平成11年に“ISO14001”を認証取得してから常に環境に配慮した産業廃棄物処理に取り組んでいます。自社処理施設にて丹念に廃棄物の選別作業を行う事で常時90%以上/月という高水準なリサイクル率を実現しております。



## 事業系一般廃棄物

工場、オフィス、飲食店などから出る一般廃棄物の定期回収を致します。お客様のご都合に合わせた収集日等にも柔軟に対応できますので是非ご相談下さい。



## 資源物の買取

スクラップ、段ボール、新聞雑誌、アルミ缶等の資源物は適正な価格で買取させて頂き、貴重な資源としてリサイクル致します。



## アウトソーシング

お客様構内での廃棄物管理業務からマネジメント業務まで廃棄物処理に関する様々な業務をトータルにサポート致します。



## 人材派遣業

お客様の業務内容に適した当社社員の技術者、作業者を派遣致します。



## 機密書類処理

処理の難しい企業秘密や個人情報を含んだ書類を専門工場で確実に処分し情報の消滅を行います。お客様にはダンボール箱に詰め込んで頂くだけで、あとは当社にお任せ下さい。書類はファイル、ホッチキス、パイnderのままで構いません。



## 建物解体工事

倉庫等の小規模なものから大規模な工場プラントまで解体撤去致します。面倒な行政手続き、書類作成提出等も一貫して当社にお任せください。また、アスベストを含む建造物、プラントの解体についても十分な施工実績がございますので安心してご相談ください。



## その他

・再生砕石販売 ・総合土木 ・FRP船リサイクル ・オフィスクリーニング ・不要車両の引き取り

## 個人向けサービス

## 粗大ゴミ引取り

年間200件を超える引取実績を有する経験豊富な作業員がタンス1台からでもお引取りに伺います。個人様では対応できない重量物や2階からの搬出なども承っております。また、リユース可能な物や骨董品などについては一部、買取させて頂ける場合もございますので、ご相談下さい。



## 遺品整理

当社では専門知識を有する“遺品整理士”がご遺族様のご意向に沿った内容で作業のご提案を致します。大切な人の思い出の品々を真心こめて整理致します。



## 資源物の買取

スクラップ、段ボール、新聞雑誌、アルミ缶等の資源物は適正な価格で買取させて頂き、貴重な資源としてリサイクル致します。



## 不要な建物の解体工事

納屋から一戸建てまで不要建築物などを解体撤去致します。面倒な行政手続き、書類作成提出等も一貫して当社にお任せください。また、アスベストを含む建造物についても十分な施工実績がございますので安心してご相談ください。



## その他

・不要車両の引き取り ・ハウスクリーニング ・プライベートなゴミ処理



中間処理



破砕機

木くず、廃プラスチック類などを破砕し、助燃剤として、再利用します。

| 品目       | 能力      |
|----------|---------|
| 廃プラスチック類 | 4.7t/日  |
| 木くず      | 7.8t/日  |
| がれき類     | 21.1t/日 |



ベーラー（圧縮梱包機）

ダンボール・フレコンバックなど、かさばる廃棄物を重機で投入し、自動圧縮します。

| 品目       | 能力      |
|----------|---------|
| 紙くず      | 89.6t/日 |
| 廃プラスチック類 | 37.1t/日 |



プラスチック減容機

発泡スチロールを減容し、リサイクルしやすい形にします。

| 品目       | 能力       |
|----------|----------|
| 廃プラスチック類 | 0.186t/日 |



造粒減容機

EPEシートを減容し、リサイクルしやすい形にします。

| 品目     | 能力       |
|--------|----------|
| プラスチック | 0.272t/日 |

保有車輛



ダンプ

| 積載量 (t) | 積載可能寸法 (mm)    |
|---------|----------------|
| 9800    | 2200×6400×1600 |
| 12000   | 2200×7500×1000 |
| 12000   | 2300×8500×1300 |
| 12300   | 2180×7800×1150 |



脱着装置付コンテナ専用車

| 積載量 (t) | 積載可能寸法 (mm)    |
|---------|----------------|
| 11500   | 2300×5500×1600 |
| 11000   | 2300×5500×1600 |
| 8000    | 1900×3500×1300 |
| 7700    | 1900×3500×1300 |
| 7600    | 1900×3500×1300 |
| 7100    | 1900×3500×1300 |
| 3000    | 1500×2700×900  |



脱着装置付  
コンテナ専用車  
(クレーン付)

| 積載量 (t) | 積載可能寸法 (mm)    |
|---------|----------------|
| 6700    | 1900×4500×1200 |
| 10600   | 2300×5500×1600 |



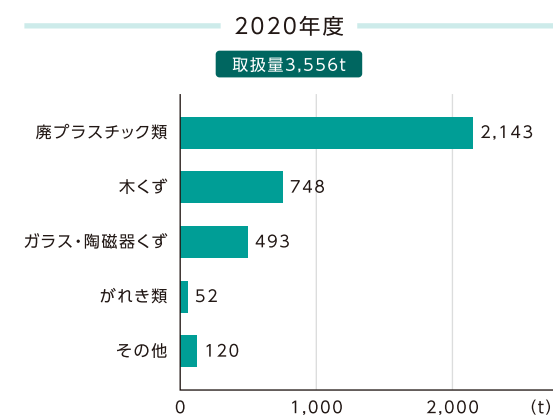
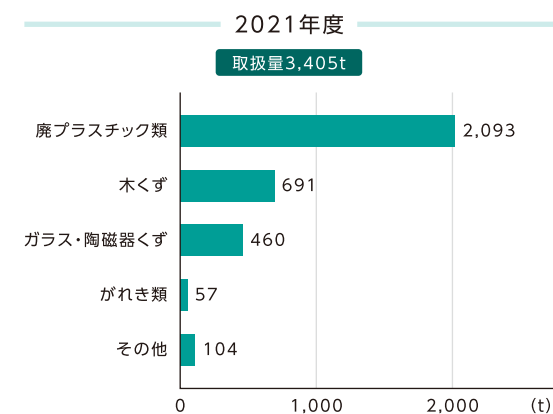
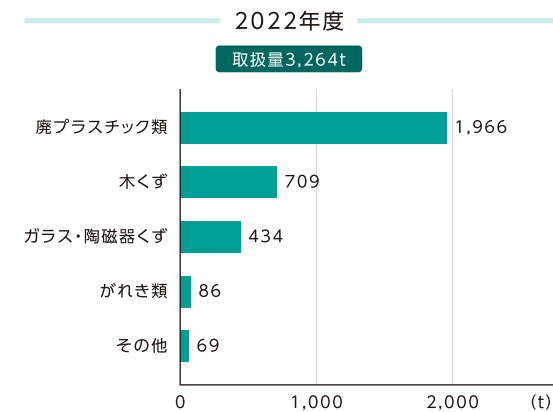
キャブオーバ

| 積載量 (t)      | 積載可能寸法 (mm)    |
|--------------|----------------|
| 6200 (クレーン付) | 2240×5040×2690 |
| 3350         | 2340×6190×2800 |
| 13800        | 2350×9470×2570 |

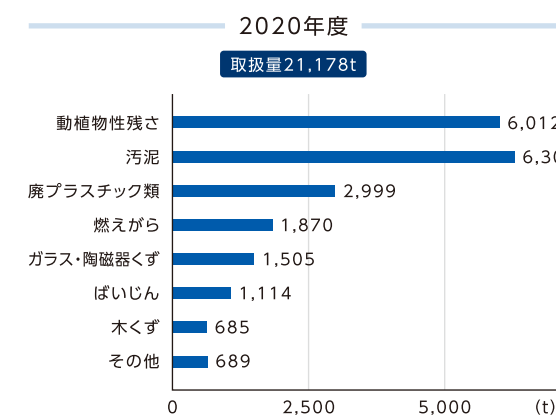
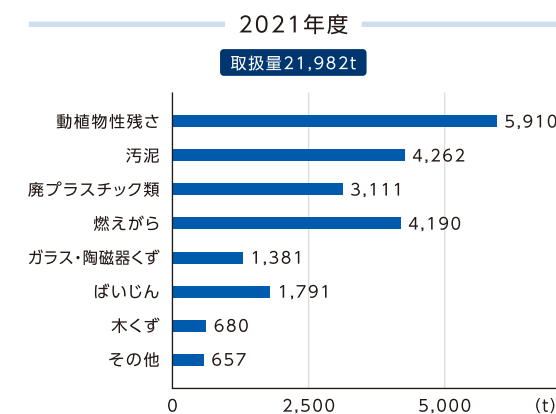
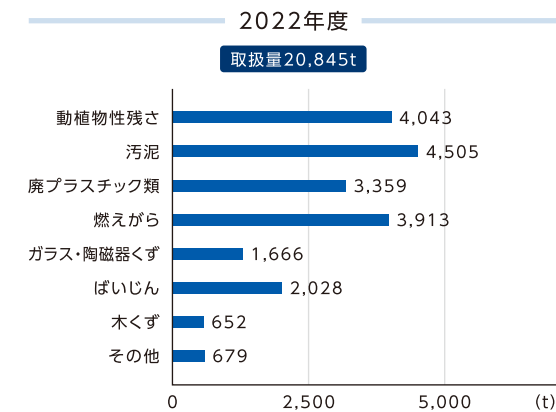
他車輛・重機

- ・パッカー車／4台
- ・フォークリフト／5台
- ・ユンボ／5台
- ・ホイールローダー／1台

中間処理量



収集運搬量



がれき類

木くず

ガラス・陶磁器くず

廃プラスチック類

その他

中間処理

リサイクル  
9,002t

埋立  
1,154t

※ 2020年3月～2023年2月



## 健康経営優良法人2023 認定

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度であり、弊社では、中小規模の企業等を対象とした「中小規模法人部門」で認定を受けております。

従業員が安心して、より健康に働ける環境づくりを目指し、今後も取り組んで参ります。



## ひょうご仕事と生活の調和推進企業 認定

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)とは、仕事にやりがいや充実感を感じ、責任を果たしながら、その一方で、子育てや介護、家庭や地域での生活、自己啓発などといった個々の私生活も充実させるという考え方です。



## 休憩室の増設

スタッフの休憩室を増設することで、業務の間にしっかりと休憩を取ってもらえることはもちろん、スタッフ同士のコミュニケーションの場としても、有効に活用しています。



## 編集後記

CSR報告書2023を最後までお読みいただきありがとうございました。

2年に1度の今回も無事発行することができましたが、今回の対象期間がコロナ禍の真ただ中となり、様々な活動が中止され、環境活動への参加もできませんでした。

そんな世の中の動きがストップしている間でも、社内ではSDGsへの取り組みを見直し、業務のDX化やBCPの構築など、飛躍的に前進したように思います。

コロナもようやく落ち着きを見せてきており、今後の活動再開が期待されます。

次回号では、様々な活動報告ができることを期待して編集後記とさせていただきます。

## 編集方針

CSR報告書2023は、株式会社横山サポートテックの環境に対する取り組みを、利害関係を有する方々に正確に、そしてわかりやすくお伝えする事を目的に、発行致しました。

## 発行日

2023年4月1日

## 担当

CSR報告書2023 制作プロジェクトチーム



